

第4回 学校運営協議会 記録

日 時 令和6年2月17日（月） 午後1時～3時

場 所 浜松湖北高等学校佐久間分校応接室

出席者 委員（敬称略） 佐藤悟、遠藤睦子、坪井俊介、大見拳也
学校 新井淳一校長、佐藤敦副校長、長谷川竜一教頭

【開会】

1 議事 会議成立 委員4人全員出席

ア 佐久間分校の近況報告

〔事務局説明〕佐久間分校の近況について

《委員質問・意見》

- ・全国からの生徒募集を浜松市が支援する予算案が公表されたとのことだが、県内外にある、他県からの留學生徒の募集を明言している学校と同じように、生徒募集をするイメージということでよい。

（事務局）浜松市が考えているイメージは同じである。ただし、生徒募集については県の従来の計画があることから、市のイメージする生徒募集の方法を県が認めたということではないので、御留意願いたい。

- ・国公立大学に3名合格しているなど、進学や就職において実績を積み上げており、多くの人に佐久間分校の良さをわかってもらいたい。私立通信制高校を志望する生徒も多くなっているが、公立高校の良さを知って、公立高校を見直す流れを作ることができるとよい。
- ・佐久間分校は、地域との連携に特色があることから、地域との連携を強調して注目してもらえるとよい。
- ・学校設定教科「地域」の講師や関係者が、授業の内容を共有できるとよい。
- ・「佐高っとカード」プロジェクトのカードを整理できるフォルダをおまけでつけるとよいのではないかな。

（事務局）カード配布は授業の一環で行ったため、無償配布が前提で、フォルダを作成・配布するには費用面の課題がある。

- ・袋商ショップのように、地域企業を巻き込んだ取り組みができるとよい。
- ・「地域」の授業等、本年度の活動の広がりのできた人脈を次年度の活動に生かしてもらいたい。

イ 令和6年度学校経営報告書関係者評価

〔事務局説明〕生徒・保護者アンケートについて

自己評価について

《委員質問・意見》

- ・生徒が図書室について知ることができるよう、図書室で授業をするなど、日頃から身近な場所にすると良い。
- ・図書室に、古い書籍など、地元にはかない資料を集めるとよい。
- ・本が好きな子もいる。図書の種類を揃えたら生徒も足を運ぶのではないかな。

- ・図書室に DVD を視聴できるコーナーを作るとよい。
- ・生徒に図書の希望をとっているか。
（事務局） 図書の希望についてアンケートを取っている。
- ・図書室の説明会を新入生だけでなく、毎年、各学年で実施するとよい。
- ・進路指導について、「面接指導がとても充実している」という生徒の声を聞くこともあるなど、試験内容に応じた丁寧な指導をしてくれていると思う。
- ・100%の生徒が、先生が授業に工夫をしていると認めているのは素晴らしい。
- ・インスタグラムがよく更新され、様々な取組が紹介されている。今後もうまく活用して、盛り上げてほしい。
- ・地域の活動やボランティアに「部活動の試合があり、参加できなかった」という生徒の声を聞いたことがある。
- ・中高交流行事があることが、地域・学校の特色となっているので、今後も継続してほしい。
- ・中高交流行事については、東栄中も混ぜて実施できればよいのではないかな。

ウ その他

《委員質問・意見》

- ・高校における「部活動の地域移行」の動きはどうか。
（事務局） 中学校の動きを受け、高校においても検討していかなければと考える。
- ・佐久間地域では、指導者の面で、部活動の地域移行は難しいと感じる。
- ・業務の軽減のため、外部のテストを利用することも考えられるのではないかな。
- ・浜松市が予算案で公表した生徒募集支援の考え方を踏まえて、県が生徒募集の判断をすることになると考えたい。

【閉会】